

公民館だより

令和2(2020)年6月20日

No.164
編集 公民館だより編集委員会
発行 日野市中央公民館
〒191-0011
日野市日野本町7-5-23
電話 042(581)7580
FAX 042(581)2110
E-mail pubhall@city.hino.lg.jp



公民館ホーム
ページQRコード

新型コロナウイルスと公民館

公民館運営審議会委員長 宮崎 竹子

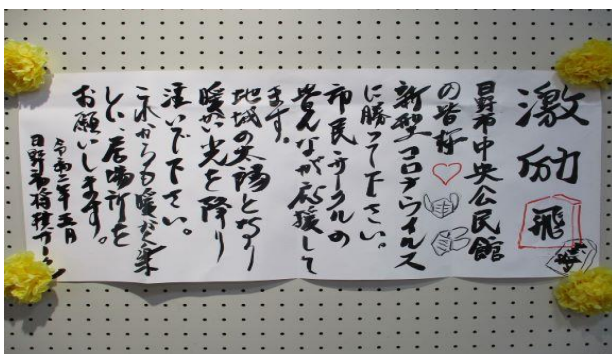
コロナ、コロナで桜も桃も過ぎ早やあじさいの頃になりました。先日不要不急の外出自粛中の公民館を覗いてみました。利用者のいない館はひっそりと静まり返っていました。

「これを見てください」館長が談話室の大きな張り紙を指しました。

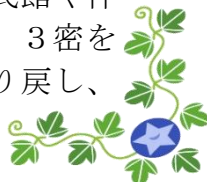
激励

日野市中央公民館の皆様
新型コロナウイルスに勝って下さい。
市民・サークルの皆さんが応援してます。
地域の太陽となり暖かい光を降り注いで下さい。これからも暖かく楽しい居場所をお願いします。

令和二年五月 日野市将棋サークル



何と温かいラブレターでしょう！これが皆と公民館の心なのです。久々に胸に熱いものを感じ、いつもの公民館や仲間達の顔が懐かしくなりました。3密を回避しつつも公民館活動を取り戻し、人生楽しく！！



これからの新しい公民館に向かって

「時代が大きく変わる」という言葉を今ほど実感する時はありません。新型コロナウイルス感染症に対応するために、私たちの暮らしは様変わりしました。

中央公民館は、市民の暮らしに寄り添い、暮らしを豊かにする「学び」を応援していくために、コロナ時代にも応用可能な構想・計画である「第2次日野市公民館基本構想・基本計画」を令和2年3月に策定しました。

基本理念：「市民の暮らしに寄り添いながら市民のつながりの中に“学び”を生み出す。」

基本目標 1

～市民の日常生活に寄り添って～

豊かな暮らしをつくる「学び」を生み出す

基本目標 2

～誰一人取り残さずに～

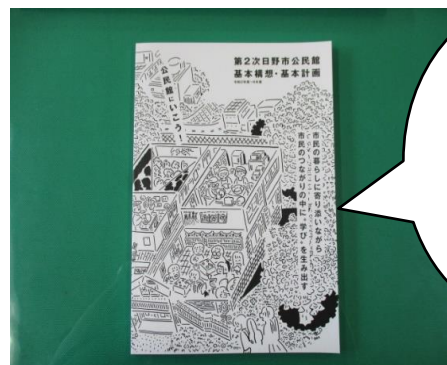
「学び」に集う人たちを地域や社会につなぐ

基本目標 3

～まちの未来に向かって～

世代をこえて新たにつながる「学び」を創り出す

今まで出来ていたことが出来ない状況ですが、これから公民館は様々な工夫をしていきます。「こんな学びがしたい。」「学んだことを伝えたい。」という思いがあれば、ぜひ公民館の窓口にお越しになり、ご相談ください。



冊子は、中央公民館・高幡台分室の窓口で配布中です！

～新入職員を紹介します～

初めまして！4月に入所しました宮道景子と申します。ピカピカ(?)の社会人1年生です。出身は愛知県の豊川市というところ。日野市も豊川市も緑豊かな場所でもとても親しみがあります。

趣味は史跡巡りで、様々な遺跡や寺社仏閣を歩くのがとても大好きです。

皆さんよりも、公民館について知らないことが多く、時には迷惑をかけてしまうかもしれません。ですが共に学び、ともに過ごせる時間を作れるよう頑張ります。



こんにちは。4月から中央公民館のメンバーに加わりました山崎裕子(ゆうこ)と申します。12年程前に越してまいりましたが、その住みやすさにビックリ！しばらくはクロスバイクで浅川や多摩川のサイクリングロードを楽しんでいましたが、今は落ち着いて、畑で野菜作りにいそしんでいます。緑豊かな日野が大好きです。不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、皆様に公民館でお会いできるのを楽しみにしています。



4月1日付で郷土資料館から異動してまいりました大貫美佐子と申します。

趣味というほどではありませんが、旅行と食べることが大好きです。

ゆったりと温泉に入って、美味しいものを食べ、のんびりできる日が一日も早く来ることを願っています。

日々の業務の中で、「公民館で集う楽しさ、学ぶ楽しさ、つながる楽しさ」を自らも体験し、少しでも皆さんの活動のお手伝いができるよう頑張ります。その中で、私も生涯つきあっていける趣味を見つけられたら幸いです。今年1年どうぞよろしく願いいたします。



田んぼの学校が開校しました！

6月6日(土曜日)に新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月からの活動を中止していた田んぼの学校が新町と南平の2会場で開校いたしました。梅雨入り前のため天候が心配されましたが、皆さんの普段の行いが良いせいか当日は好天に恵まれました。マスク着用、3密回避の中での田植えとなりましたが、皆さん泥だらけになりながらも束の間の楽しい時間を過ごすことができました。今から実りの秋が待ち遠しいです。



「公民館は多文化共生社会を応援していきます！」

第2次日野市公民館基本構想・基本計画の「基本目標2：「学び」に集う人たちを地域や社会につなぐ」の中で施策「多文化共生社会の支援」を実現させるため、公民館では、このような事業に取り組んでいます！



■日野市少年学級



特別支援教育を受けている市内在住の小・中学生が集まる“地域の学校”が「少年学級」です。学級生の保護者を中心に運営が行われ、イベント時には近隣大学の学生ボランティアも多数参加し、若者同士の交流も盛んです。
(1980年開級)

■日野市青年・成人学級



障害の有無に関わらず16歳以上の青年・成人が参加し、余暇活動も兼ねて自主的な社会教育事業の企画・運営を実践しています。「ともに生き ともに学ぶ」をスローガンに、仲間たちと歩んできました。
(1975年開級)

「日野市障害者差別解消推進条例」が施行されました！

日野市は、障害のあるなしに関わらず互いに人格と個性を尊重し合い、「誰もが暮らしやすいまち」を目指すため、2020年4月1日に「日野市障害者差別解消推進条例」を施行しました。

ポイント

1. 「不当な差別的取扱い」の禁止
2. 市、事業者による「合理的配慮の提供」の義務化
3. 障害者差別に関する相談窓口と、紛争を解決するための「日野市障害者差別解消支援地域協議会」の設置



「障害」とは、人と人とのあいだ、「社会」の中にあるのではないのでしょうか。これからも、ともに生き、ともに学びあいながら、豊かな暮らしのまち、日野を育てていきましょう！

■小規模事業所等の「合理的配慮」の提供を助成します！

「日野市障害者差別解消推進条例」の施行に伴い、事業者等の方々が行う「合理的配慮の提供」に必要な経費（トイレ改修、手すり設置等の施設、設備の工事・修繕費等、コミュニケーションボード、筆談ボード等のサービス向上に資する物品購入費等）の一部を助成します。詳細は下記までお問合せください。

【問合せ先】 日野市障害福祉課（直通）514-8991





中央公民館の再開についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中央公民館は、4月9日（木曜日）より臨時休館をしておりましたが、6月2日（火曜日）に開館いたしました。ご利用にあたり3密（密集・密接・密閉）を避けていただくとともに、マスクの着用等、利用条件へのご理解をいただいてからの利用をお願いしています。

【ご利用にあたっての注意事項】

1. マスクの着用をお願いします。
2. 各部屋の定員は半分とし、対人距離を取ってください。
3. ご利用されるサークルの責任者は、名簿を作成し、サークルの参加者の氏名、連絡先、健康状態を把握し保管してください。
4. ご利用時間中、1時間を目安に窓や出入り口を開放し換気してください。
5. 利用後は、使用した備品、テーブル、イス、出入り口部分等の消毒をお願いします。
6. 体調の悪い方や発熱のある方、風邪の症状がある方などはご利用をご遠慮願います。
7. 館内における飲食等（各自での水分補給は可）はご遠慮ください。
8. ご利用中に、職員が巡回する場合があります。ご了承ください。

今年の夏のイベント **第24回ひのアートフェスティバル**は 中止となりました。

第33回公民館まつり（5月開催予定）
11月7日・8日に延期です！

ねこの足跡



外出自粛の日々が続き、たまにチャイムが鳴るとお互いのためにと急いでマスクをつけて対応するようになりました。不織布のマスクが手に入らなくなって手作りを始めたころに、知人から相次いで17, 8枚の手作りマスクをいただき助かっています。

テレビで、内側に保冷剤を入れるためのポケットをつけた夏用のマスクを考案したというニュースを見て間もなく、同じ知人からポケット付きのマスクを作ったという知らせが届きました。嬉しいと共に、この夏もその先も当分の間マスクとの付き合いが続くのだと覚悟しました。

欧米のようにマスクを忌み嫌う習慣のない日本では幼い子供も、けなげにマスクを着けています。こんな光景が消える日を待ち望んでいます。(S)

◇6月2日（火曜日）より中央公民館も活動を再開しました。来館された利用者の方も久しぶりの仲間との再会にととても嬉しそうなお様子でした。コロナウイルスがいつ終息するか分かりませんが、お互いに感染防止の意識を持って行動したいものです。近い将来、あんな事もあったよねと言える日が来ることを願うばかりです。(Y)

あ
と
が
き

中央公民館：☎ 042(581)7580 Fax 042(581)2110
中央公民館 高幡台分室：☎ 042(592)0864 Fax 042(594)1915
E-mail(共通)：pubhall@city.hino.lg.jp



中央公民館
QRコード